ヨット用ビミニトップ

OCEAN SOUTH

MA065-3 | MA065-4 | MA065-5 | MA065-6 | MA065-7

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本紙では、「ヨット用ビミニトップ(以下、本製品)」の組立方法と設置方法について説明しています。
本紙をよくお読みになり本製品をボートへ設置し、安全にご使用ください。

組立・取付前に・・・

ご用意ください。

本製品にボートへの取付用のネジは付属しておりません。

必要工具　下記の工具はお客様の方でご準備ください。

- 電動ドリル
- ドリルビット(ドリル刃)※Φ5.0mmの「ステンレス用」をご用意ください。)
- ポンチ
- ハンマー
- スケール
- マジック
- 金ノコ
- 六角レンチ(対辺3mm)
- マイナスドライバー

※ お客様で下記サイズに合うビス・ボルトナットをご用意ください。

	ネジ穴サイズ
SUSデッキマウント	Φ6.5mm(M6用)
サドルアイ	Φ4.3mm(M4用)

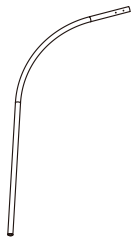
※ タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。

部品リスト

()内が各部品の数量です。

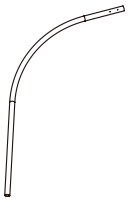
組立・取付を開始する前に、必ず部品が全て揃っているかご確認ください。
万が一欠品部品がございましたら、販売店は弊社(取説末尾に記載)までご連絡ください。

コーナーパイプ

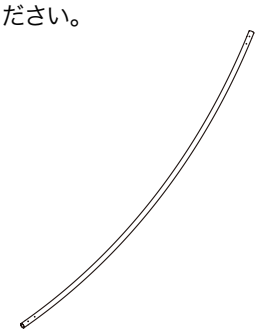


リア(2)

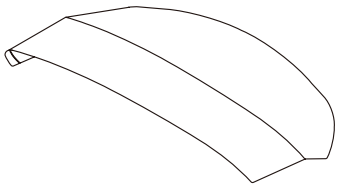
センター(2)



フロント(2)



ルーフパイプ(3)

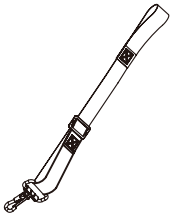


ホロ(1)

スタンドパイプ(2)

サポートパイプ(2)

ジョイントパイプ(6)

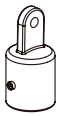


フロントベルト(2)

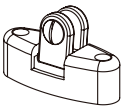
リベット

5mm
パイプジョイント用(26)

7mm
部品付属ネジ交換用(16)

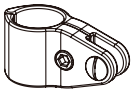


SUSパイプエンド(10)



SUSデッキマウント(2)

SUSナックル(6)



SUSナックルヒンジ(2)

サドルアイ(2)

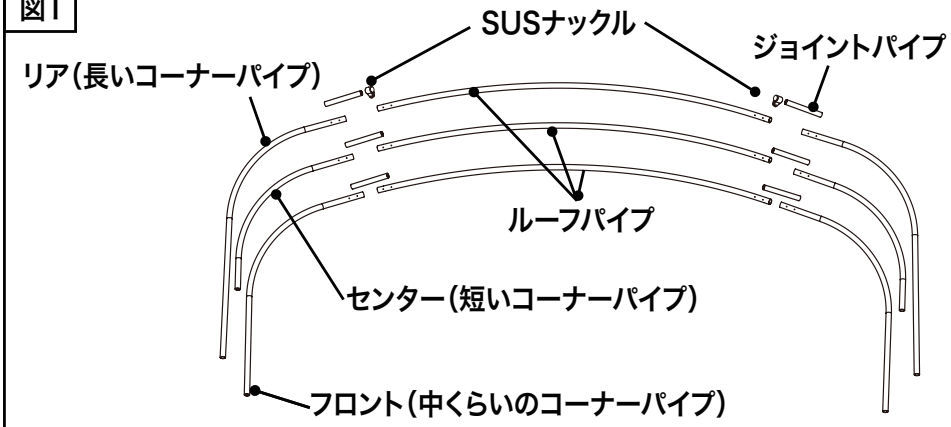
組立前の準備

トップを構成するパイプを図1のように平らな場所（地面）に並べる。

- コーナーパイプとルーフパイプの接合用リベット穴が地面に対して上向きになるように並べてください。

※組立時にルーフパイプとコーナーパイプが捻れてアーチが歪んでしまうのを防止するために、必ず平置き状態で、組み立ててください。

図1

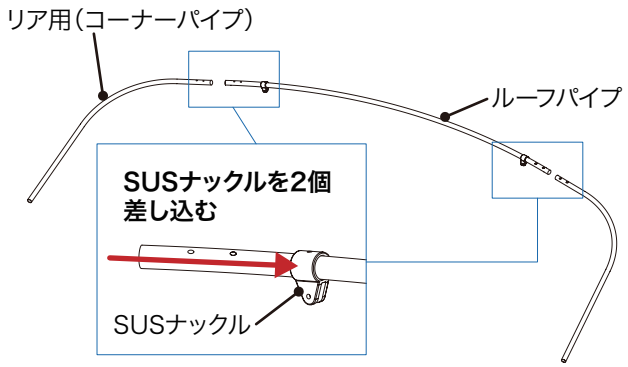


組立方法

STEP.1

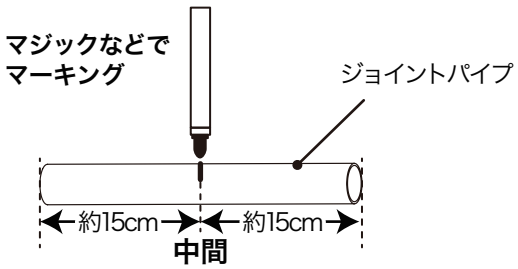
図1のように用意した、リア用のルーフパイプにSUSナックルを2個挿入する。

※リア用のコーナーパイプとルーフパイプを接合する前に必ずSUSナックルを挿入してください。
ルーフパイプとコーナーパイプを接合してしまうと、後からSUSナックルを挿入することは出来ません。



STEP.2

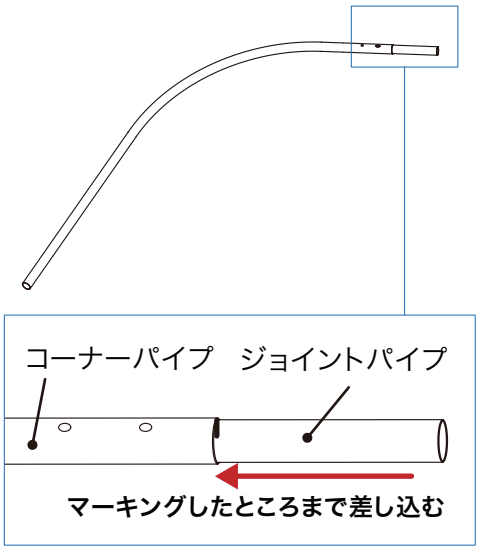
ジョイントパイプの中間（端から約 15ｃｍ）にマーキングする。

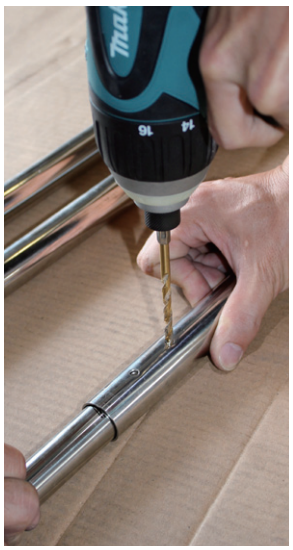


STEP.3 ジョイントパイプをコーナーパイプに差し込み、電動ドリルで穴を空けてリベットで固定する。

- ジョイントパイプの中間（マーキング）とコーナーパイプの端が揃うように差し込んでください。
- パイプがずれないように抑えながら、コーナーパイプの元穴の上から電動ドリルでジョイントパイプに4.8mm-5.0mmの穴を開けてください。（3頁につづく）

※穴開けやリベット固定は、パイプを平坦な場所（地面）に置き、図1のようにアーチの向きを正しく整え、固定した状態で行ってください。
※穴開け +リベットの固定は外側の穴から 1箇所づつ順番に行ってください。
※使用するドリル刃は「Φ5mmのステンレス用」をご準備してください。

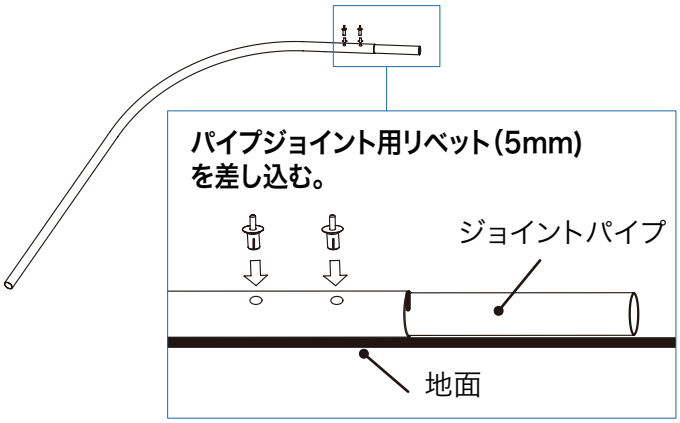




組立方法

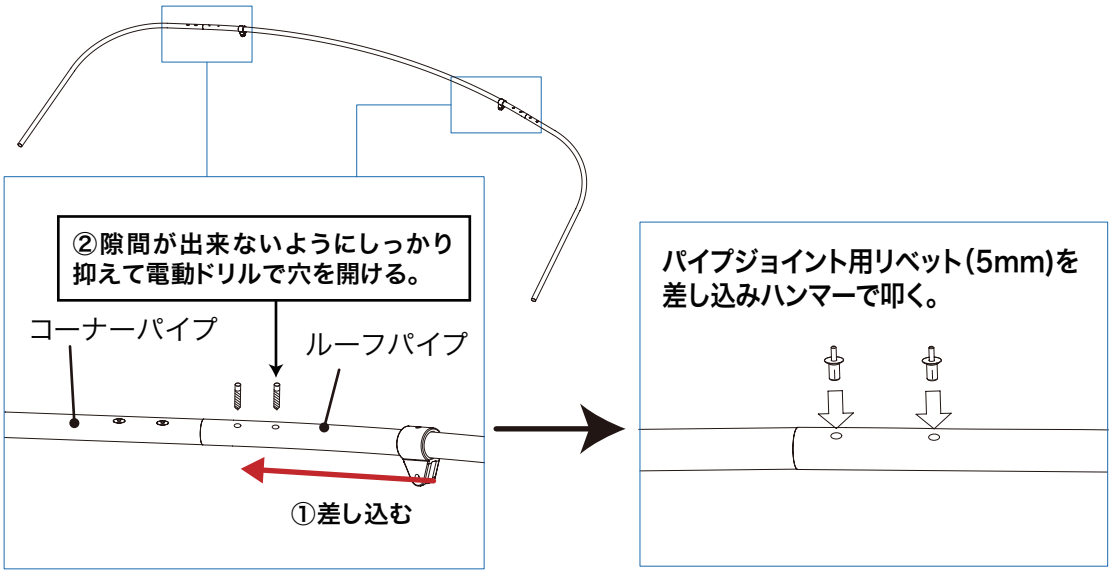
STEP.3 2頁のつづき

- 穴にリベットを奥までしっかり差し込んでください。
- ハンマーでパイプジョイント用リベット（5mm)のピンを叩いてしっかり打ち込んでください。（図2のようにリベットの皿とピンがフラットになります。）



STEP.4 ジョイントパイプにルーフパイプを差し込み、ドリルで穴を開けて、リベットで固定する。

- コーナーパイプと接合したジョイントパイプの半分にルーフパイプを差し込んでください。
- パイプがずれて、コーナーパイプとルーフパイプの間に隙間が出来ないよう、しっかり抑えながらルーフパイプの元穴の上から、ジョイントパイプに電動ドリルで4.8mm-5.0mmの穴を開けてください。
- 穴にリベットを奥までしっかり差し込んでください。
- ハンマーでパイプジョイント用リベット（5mm)のピンを叩いてしっかり打ち込んでください。（図2のようにリベットの皿とピンがフラットになります。）



※穴開けやリベット固定は、平坦な場所でパイプのアーチの向きを正しく整え（図1参照）、平置きした状態で行ってください。
※穴開け+リベットの固定は外側の穴から1箇所づつ順番に行ってください。
※使用するドリル刃は「Φ5mmのステンレス用」を使用してください。

STEP.5 STEP3.STEP4. の要領で全てのコーナーパイプとルーフパイプを組み立てる。

- リアフレーム→センターフレーム→フロントフレームの順番に組み立ててください。

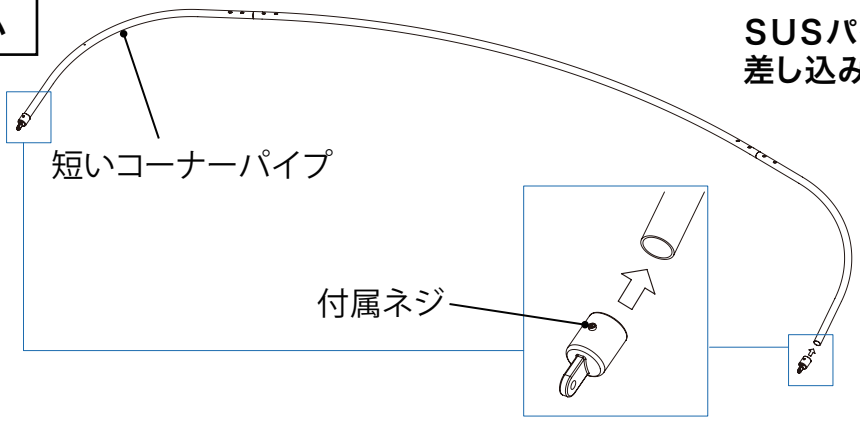
※リア用のルーフパイプ以外には、SUSナックルを挿入する必要はありません。

組立方法

STEP.6 センターフレームとフロントフレームの両端にSUSパイプエンドを仮止めする。

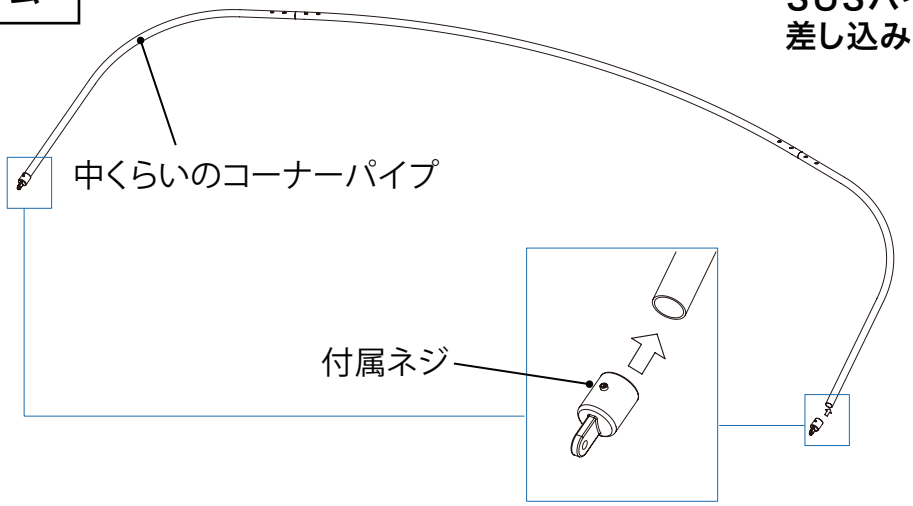
- STEP.5で組み立てたセンターフレームとフロントパイプの両端にSUSパイプエンドを差し込んで下さい。
- SUSパイプ付属ネジを6角レンチで軽く締めて固定してください。

センターフレーム



SUSパイプエンドを
差し込みネジを締めて固定。
※仮止めです。

フロントフレーム

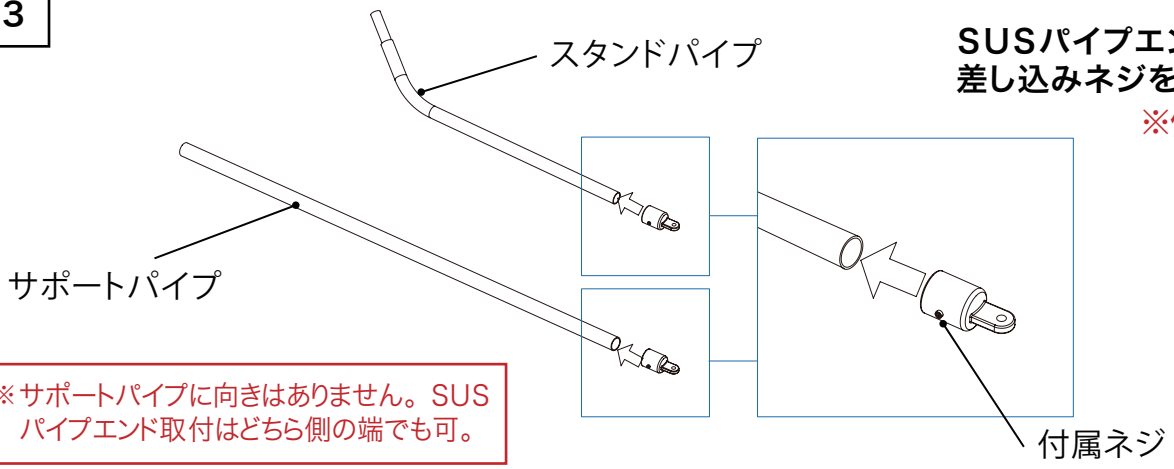


SUSパイプエンドを
差し込みネジを締めて固定。
※仮止めです。

STEP.7 スタンドパイプとサポートパイプにSUSパイプエンドを取り付ける。

- 図3のようにSUSパイプエンドをスタンドパイプとサポートパイプの片端に差し込んで下さい。
- SUSパイプ付属ネジを6角レンチで軽く締めて固定してください。

図3



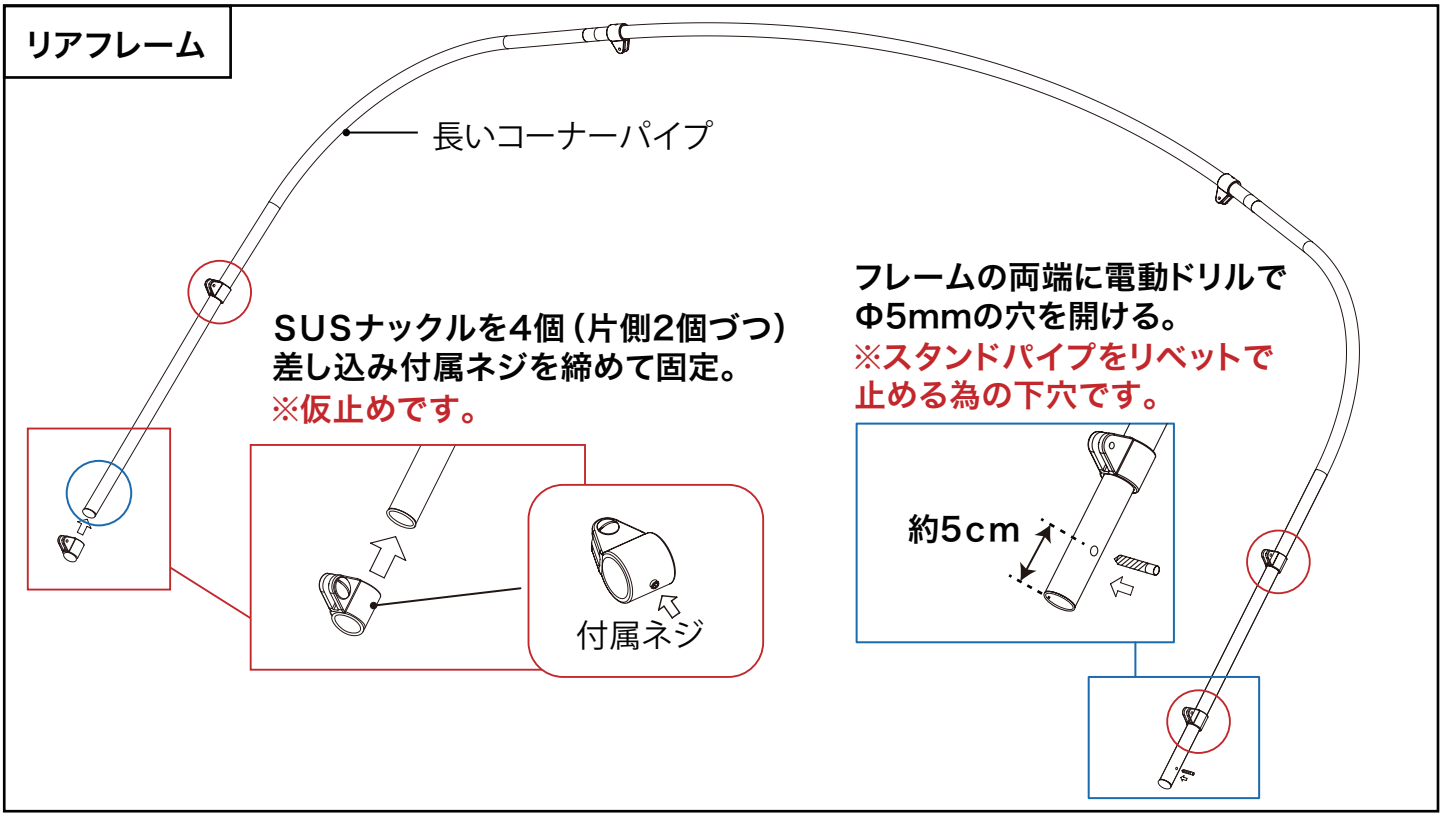
SUSパイプエンドを
差し込みネジを締めて固定。
※仮止めです。

※サポートパイプに向きはありません。SUSパイプエンド取付はどちら側の端でも可。

組立方法

STEP.8 センターフレーム・フロントフレーム組立用のSUSナックルをリアフレームに取付ける。リアフレームにスタンドパイプ接合用の下穴を空ける。

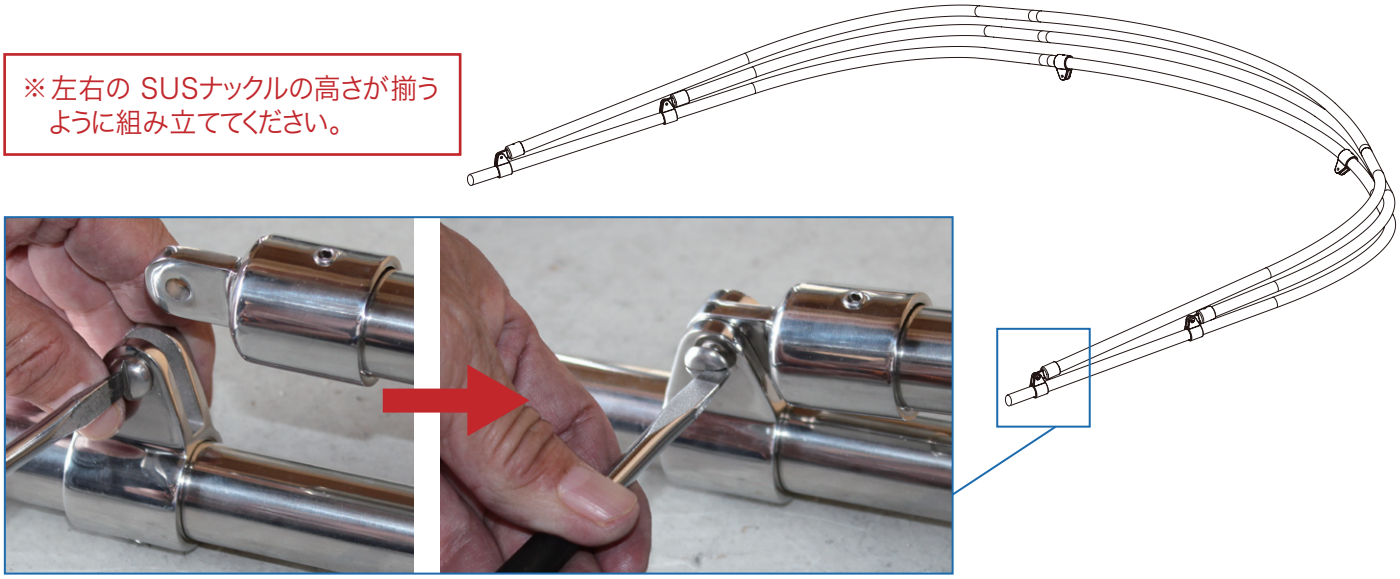
- リアフレームの両端からSUSナックルを2個づつ（計4個）を挿入してください。
- SUSナックル付属ネジを6角レンチで軽く締めて固定してください。（仮止め）
- フレームの両端（パイプ端から約5cm)のところに電動ドリルで4.8mm-5.0mmの穴を空けてください。



STEP.9 リアフレームのSUSナックルにセンターフレームとフロントフレームを取り付ける。

- STEP.8で仮止めしたSUSナックルのボルトを外し、センターフレームとフロントフレームの端に取り付けたパイプエンドをナックルの溝に差し込んで下さい。
- 外したボルトを差し込みしっかり締めて固定してください。
- それぞれのルーフの高さが同じくらいになるようにSUSナックルの位置を調節し、仮止めしていたSUSナックルとSUSパイプエンドの付属ネジをしっかりと締めて固定してください。

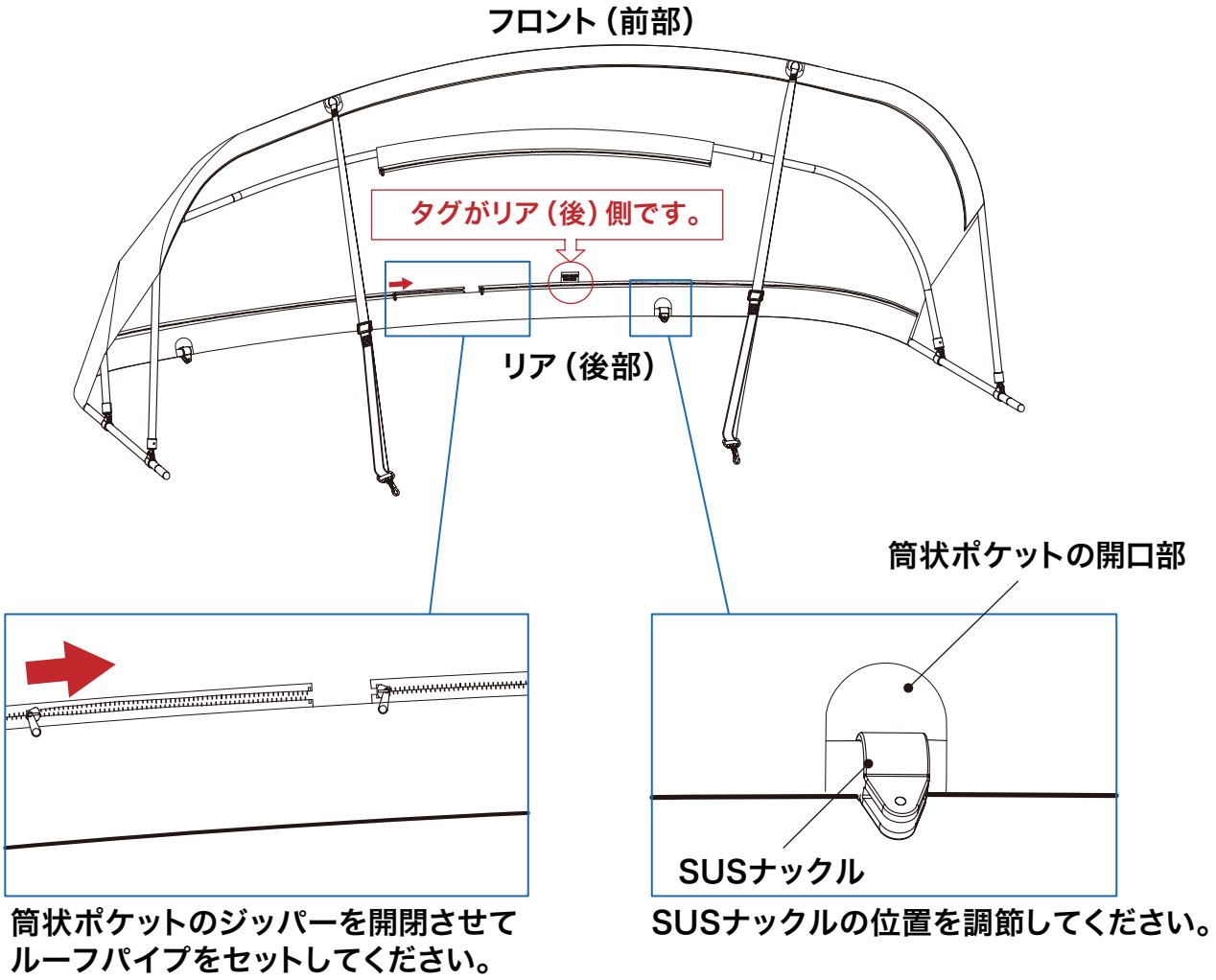
※左右の SUSナックルの高さが揃うように組み立ててください。



組立方法

STEP.10 ホロをセットする

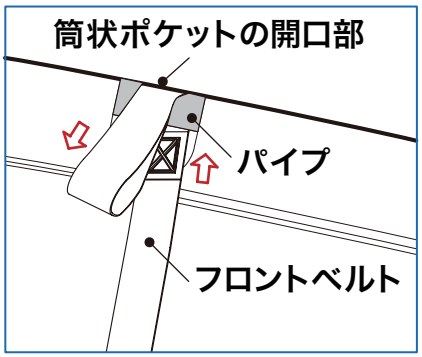
- タグがリア（後）側にくるように、ホロの前後を確認して、各フレームにセットして下さい。
- リア（後）のルーフフレームに挿入したSUSナックルが筒状ポケットの開口部にくるように位置を合わせてください。
- フロントベルトをフロント（前部）のルーフフレームにセットして下さい。（図4参照）



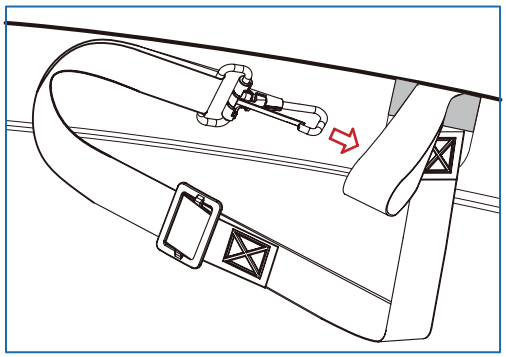
筒状ポケットのジッパーを開閉させてルーフパイプをセットしてください。

SUSナックルの位置を調節してください。

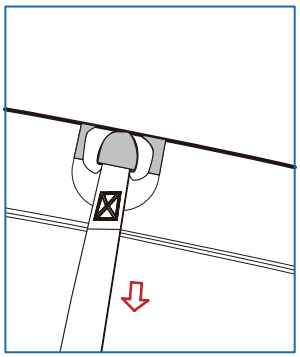
図4 フロントベルトの取付方法



フロントベルトのループ側をパイプの下から回り込ませる。



ループ部分にフック側からフロントベルト通す。



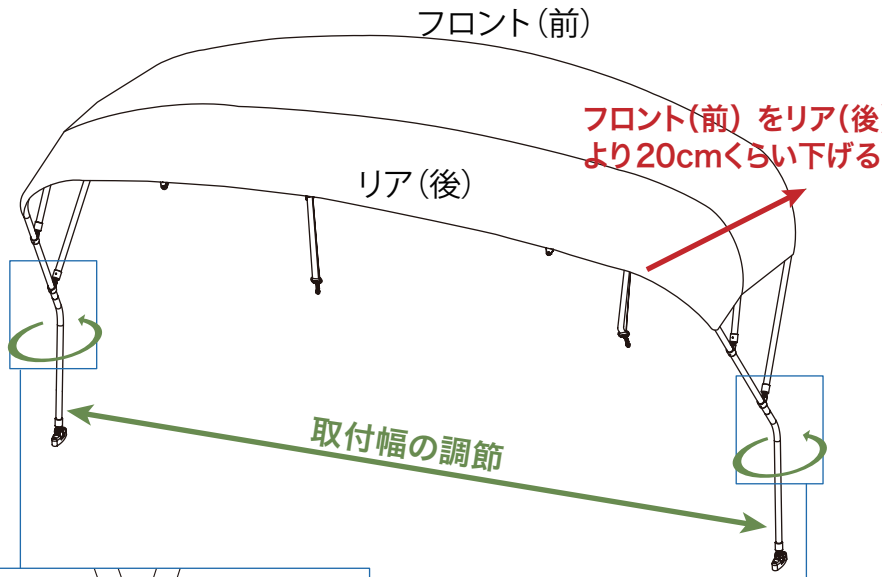
引っ張って固定する。

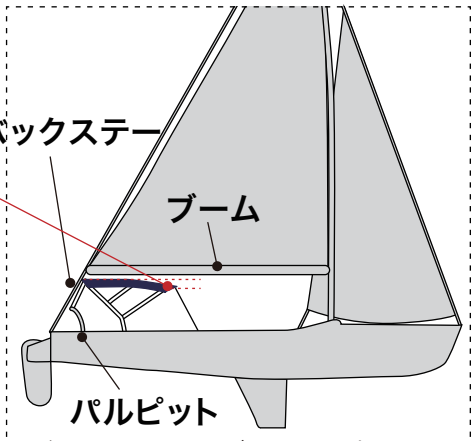
ヨットへの取付

STEP.1 スタンドパイプをリアフレームに差し込み、スタンド取付位置を決め、SUSデッキマウントを取付る。

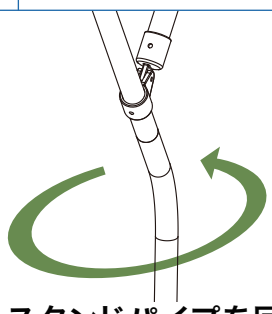
- リアフレームにスタンドパイプを差し込んでください。
- シートを広げてバックステーとブームとの間隔を確認しながら、スタンドパイプを旋回させて取付幅を調節し、取付位置を決めてください。
- スタンドパイプのパイプエンドをSUSデッキマウントの溝に差し込み付属ボルトで固定してください。

※シートを広げたときにフロント（前）側がリア（後）より20cmくらい下がるように調節してください。（走行時の空気抵抗を軽減するため）
※左右のSUSナックルの位置が同じ高さになるように調節してください。

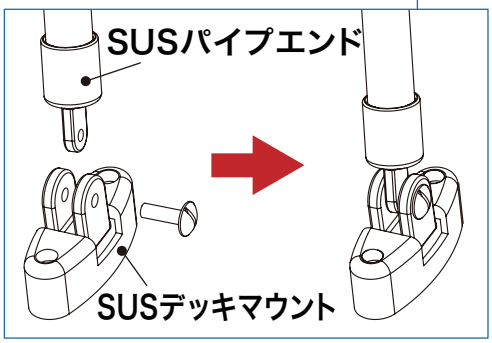




ビミニの開閉時にブームが邪魔にならないように隙間を確保してください。

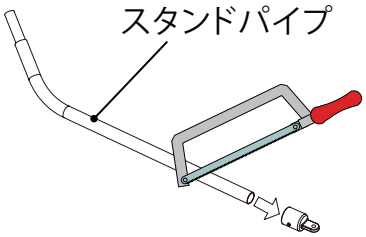


スタンドパイプを回して取付幅を調節する。



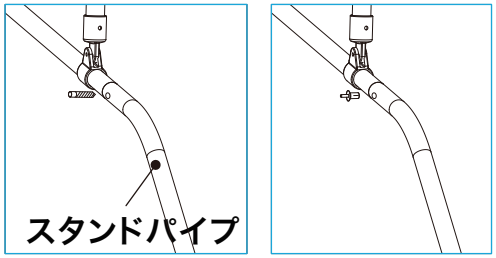
高さ調節が必要な場合。

スタンドパイプからSUSパイプエンドを取り外し、金ノコなどで足部分を切断して高さ調節してください。

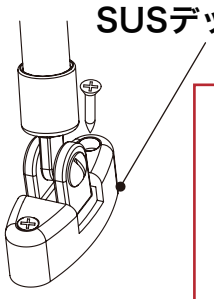


STEP.2 スタンドパイプを固定し、SUSデッキマウントをボートにボルトナットなどで固定する。

- スタンドパイプがずれないように抑えながら、リアフレームの下穴(取付方法STEP.8で空けた)の上から電動ドリルで穴を開けてください。
- 穴にパイプジョイント用リベット(5mm)を差し込み、ピンを叩いてしっかり固定してください。(取付方法STEP.3参照)
- SUSデッキマウントをボートへネジ又はボルトナットで固定してください。



①電動ドリルでΦ5mmの穴を開ける。
②ジョイント用リベット(5mm)で固定する。

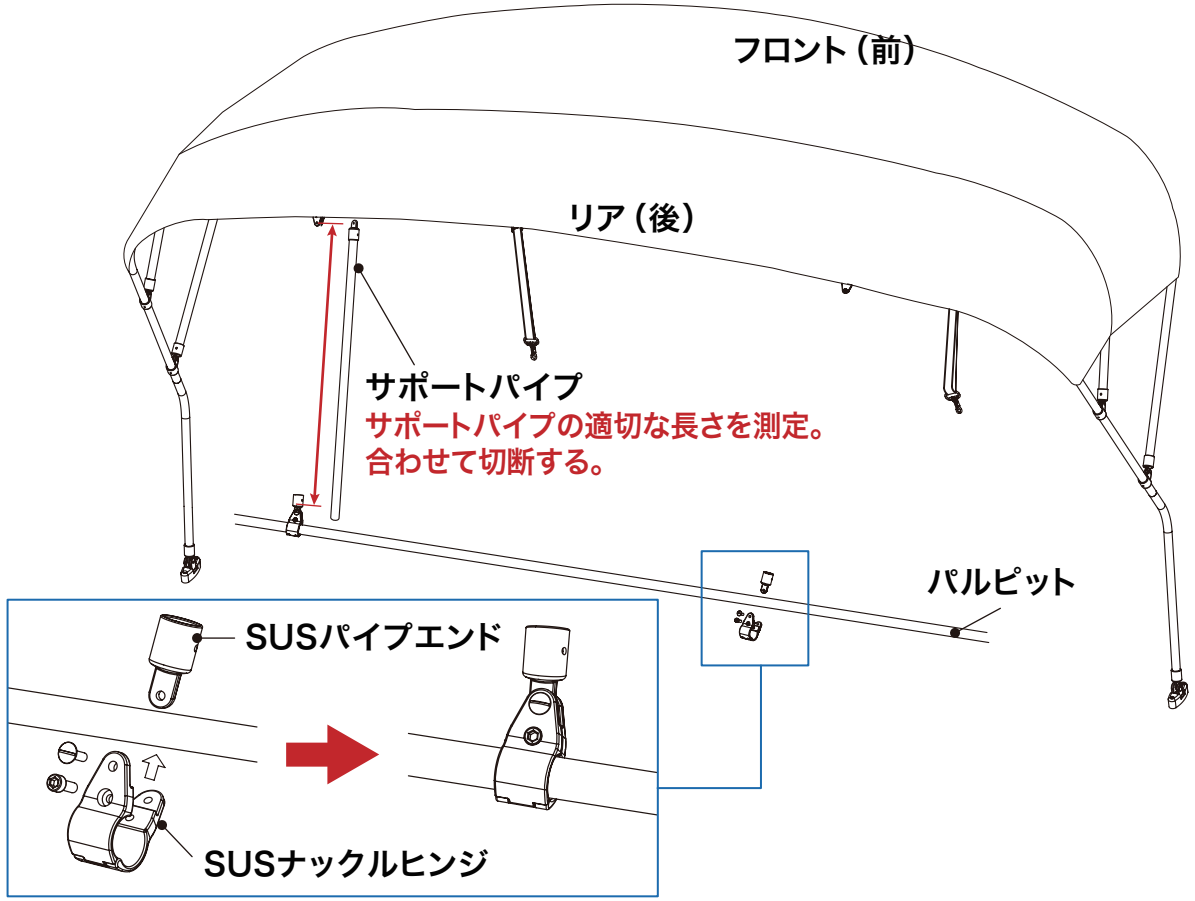


ボートへの取付用のネジは付属しておりません。
(下記サイズに合うものをお客様でご用意ください。)
[ネジ穴サイズ:Φ6.5mm(M6用)]
※タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。

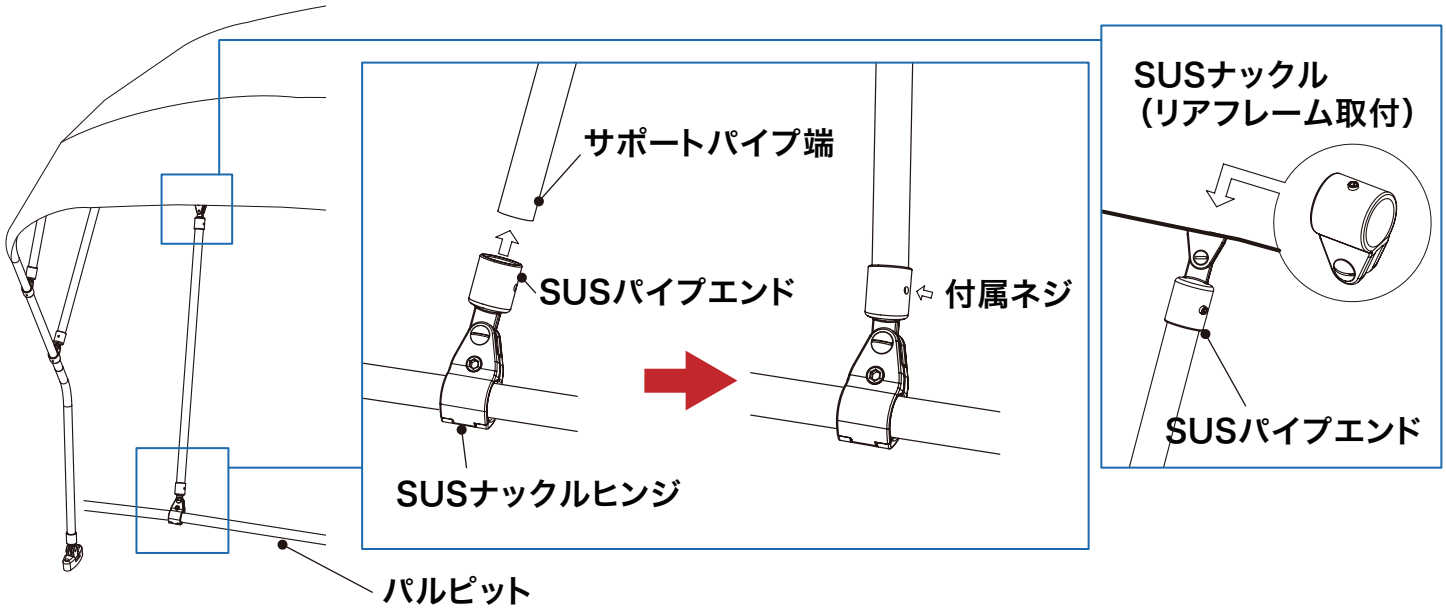
ヨットへの取付

STEP.3 サポートパイプをリアフレームとパルピットに取り付ける。

- SUSナックルヒンジにパイプエンドを取付、パルピットに仮止めしてください。
- SUSパイプエンド（SUSナックルヒンジ取付）からSUSナックル（リアフレーム取付）の距離を測り、サポートパイプの適切な長さを調べてください。
- サポートパイプを金ノコなどで適切な長さに切断してください。



- サポートパイプの反対側をSUSパイプエンド（SUSナックルヒンジ取付）に差し込み、付属ネジを締めて固定する。
- リアフレームのSUSナックルにサポートパイプを差し込み、付属ネジを六角レンチで締めて固定する。

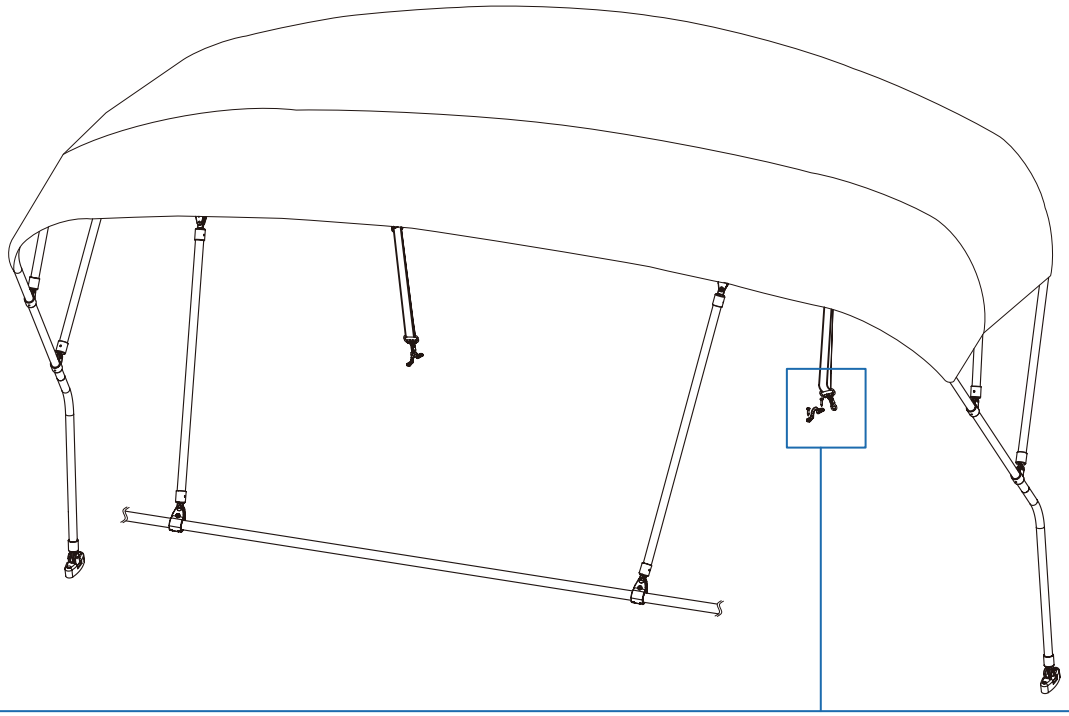


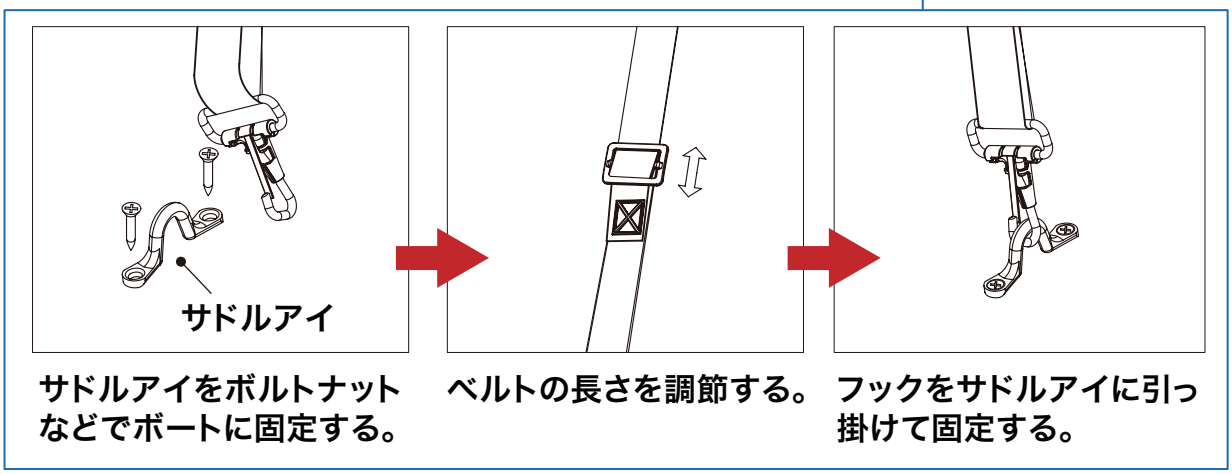
ヨットへの取付

STEP.4 フロントベルト固定位置を決め、サドルアイを取り付ける。

- サドルアイの位置はお好みの距離で調節してください。
- サドルアイをネジ又はボルトナットでボートに固定してください。
- ビミニトップがぐらつかないように。ベルトの長さを調節し、テンションをかけて固定してください。
- 全体のバランスを調節しながら、SUSナックルヒンジなど、仮止めしていた全てのネジををしっかり締めて固定してください。

※シートを広げたときにフロント（前）側がリア（後）より20cmくらい下がるように調節してください。（走行時の空気抵抗を軽減するため）





サドルアイをボルトナットなどでボートに固定する。

ベルトの長さを調節する。

フックをサドルアイに引っ掛けて固定する。

ボートへの取付用のネジは付属しておりません。（下記サイズに合うものをお客様でご用意ください。）

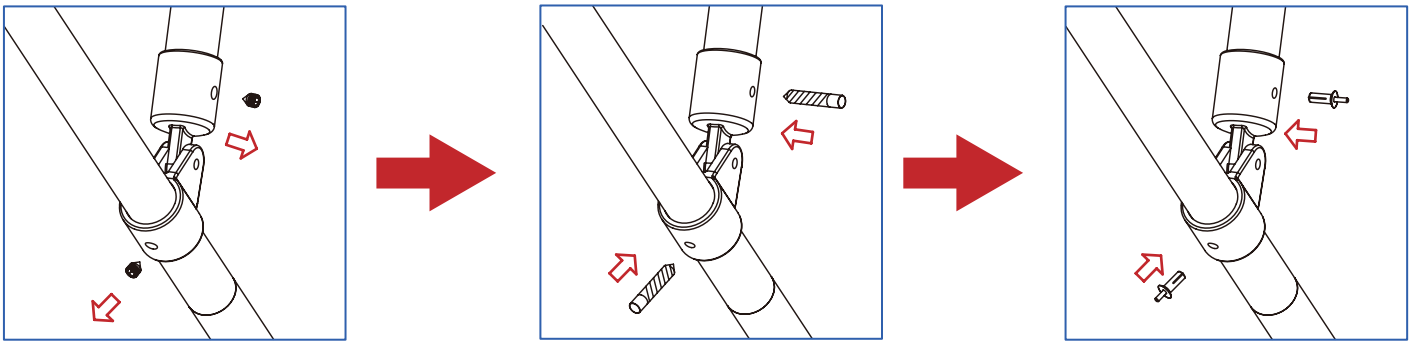
[ネジ穴サイズ:Φ4.3mm（M4用）]

※ タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。

付属ネジの代わりに交換用リベットで固定する場合(推奨)

SUSナックル、SUSパイプエンドを固定する際、付属ネジの代わりに交換用リベット(7mm)を使用るすことができます。強度面でも交換用リベット(7mm)で固定することをお勧めします。

- SUSナックル、SUSパイプエンドに付属しているイモネジを6角レンチで取り外してください。
- ネジ穴の上から電動ドリルでΦ4.8mm-Φ5mmの穴を空けてください。
- 交換用リベット(7mm)を穴に奥まで差し込んでください。
- ハンマーで交換用リベット(7mm)のピンを叩いてしっかり打ち込んで固定して下さい。



※付属ネジの変わりに交換用リベットで固定した場合、SUSナックルや SUSパイプエンドの取外しや位置調節が出来なくなります。
交換用リベットで固定する場合、本製品の組立・取付が完成し、SUSナックルやSUSパイプエンドの取外しや位置調節が不要になってから行ってください。

総販売元　株式会社ビーエムオージャパン　URL: http://www.bmojapan.com

〒468-0004
愛知県名古屋市天白区梅が丘1-1120　TEL 052-804-5050㈹
マリン事業部
TEL **052-848-7911**　FAX **052-804-5858**　marine@bmojapan.com